

英語を徹底的に勉強しよう —英検合格で英語の勉強に勢いを—

開倫塾
塾長 林明夫

Q：開倫塾では、小学5年生以上は1学年に1つの英検の級を取得することを目指して「英検コース」を必修にしていますが、なぜですか。

A：(林明夫。以下省略)1991年に冷戦が終わり、世界の人々が自由に交流できる時代に入り、世界の人々の共通語である英語の重要性が格段に増したからです。

私は、国際会議への参加や経済・教育事情の観察、不足する勉強を補うために、多い年は年間10回以上、少ない年でも5～6回は外国に出掛けています。

昨年は、韓国のサムソン研究所(2月)、イタリアのアスペン研究所(2月)、韓国での東アジア経済会議(ダボス会議の東アジア版)(6月)、ベトナムでの日本・アセアン経営者会議(10月)、南アフリカでの民間経済団体国際会議(11月)などに出掛けて参りました。

会議の公用語には英語が必ず入りますが、日本語の同時通訳が付いたのは2つだけでした。会議の参加者で英語が自由に話せない人はごく例外でした。

最近、特に英語が上手になったのは、中国の方々、それに加えてアセアンの新興諸国CLMVつまりカンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムの方々です。

ヨーロッパの人々の共通語は英語です。多くの民族、多くの言語があるインドの人々の共通語も英語。シンガポールの人々は、家では中国語やマレー語を話していますが、学校や職場では英語を共通語としています。

フランスに行った時に、フランス人のグループの中に入った私があまりフランス語が話せないとわかったとたん、そのグループの会話は英語に切り替わりました。私一人のために随分親切だなあと感激しました。

何年か前にフィンランドに行きましたが、街で会う人々も皆英語が上手でした。フィンランドは1990年代に経済危機に陥りましたが、ヨーロッパの国々と交流するためには英語とコンピュータが必要と、国を挙げて学生も社会人も英語とコンピュータを学び、一人当たりの収入が世界一高い国になりました。

世界中の人々が、英語とコンピュータを自分自身のコミュニケーションとして使いこなせるよう学び続けているのです。

大学や短大、専門学校では、高校を卒業した人々は、自由に速いスピードで英語の教科書やレポート、新聞を読み、英語で講義を聴き、授業中に発言をし、レポートを書くことが求められます。

長い話になり恐縮ですが、このような英語力を外国の人々は高校を卒業するまでに身につけてい

ます。もしかしたら、唯一日本だけが例外で、中学、高校、大学、また、社会人となって英語を勉強してもいつになんでも身につかず、一生を終えてしまう人が大半のようです。

開倫塾の教育方針は、教育で一番大切なのは学校教育で、開倫塾の教育は学校教育で不足する内容を補うというものです。学校での英語の勉強だけでは十分な英語力が身につかないのであれば、開倫塾で徹底的に英語を勉強し、その不足分を補ってもらいたいと私は考えます。

Q : 英語の力は、英検で身につくのですか。

A : 学校の教科書内容を学校で勉強し、学校の補習や受験勉強を開倫塾でしながら実用英語検定(英検)合格のための勉強をすれば、かなりの英語力が身につきます。

英語を約1年間勉強した人は英検5級を、約2年間勉強した人は英検4級を、約3年間勉強した人は英検3級を、約4年間勉強した人は英検準2級を、約5年間勉強した人は英検2級を、約6～7年間勉強した人は英検準1級を、約8～10年間勉強した人は英検1級を目指して英語の勉強をすると、着実に英語力が身につきます。上の級ほど難しくなりますが、英検合格は一生使える英語力を確実に身につけさせます。

勉強した年数	合格目標級
1年間	5級
2年間	4級
3年間	3級
4年間	準2級
5年間	2級
6～7年間	準1級
8～10年間	1級

Q : 英検は1年に何回ありますか。

A : 6月と10月と1月の3回あります。リスニングを含む筆記試験がすべての級であり、3級以上は1か月後の二次試験で面接試験があります。

開倫塾の塾生の皆さんには、焦ることなく1年に1つの級を2級までは確実に取ることを目指してください。開倫塾の指導で2級合格が果たせますので、高校を卒業するまでに2級に合格することを全塾生が目指してください。

Q : 中学3年生の高校受験生、高校3年生の大学受験生も英検を目指した方がよいのですか。

A : もちろんです。現代の高校入試や大学入試には、英検に出るヒアリングが必ず出ます。高校入試や大学入試も、英検と真正面から向き合い英検合格のための勉強を積み重ねさえすれば、必ず高得点が期待できます。私立高校入試、公立高校入試、大学センター試験、一般入試にも非常に役立ちます。

英検4級や3級をまだ取っていない中学3年生と、準2級や2級を取っていない高校3年生は、1

月下旬の英検で合格を果たしてください。受験の真っただ中ではありますが、受験生は勉強モードになっていて頭がさえわたりつつありますから、今から何週間か夢中になって勉強すれば必ず合格します。高校入試や大学入試の英語の勉強にも弾(はず)み・勢いがつき、入試にも非常に役立ちます。

Q：私は今年まだ英検を取っていません。どうしたら合格できますか。

A：開倫塾の「英検コース」できちんと勉強してください。開倫塾は 31 年前に創塾以来、一貫して英検取得(1 学年に 1 つの級合格)を必須事項としています。

皆様の人生における英語の重要性・大切さを考え、「英検コース」の受講は塾生の必須事項・義務事項となっています。今の学年でまだ英検を取っていない塾生は必ず「英検コース」を受講し、「英検 1 学年に 1 つの級合格」を果たしてください。

具体的には、開倫塾の先生方の指導通り勉強すること。一度勉強した内容や問題を正解や解説も含め、何回も何十回も、何百回も音読練習、書き取り練習、問題練習を繰り返して学力を定着させること。3 つの「練習は不可能を可能にする」ことは、30 年以上の開倫塾の英検指導で実証済みです。

Q：最後に一言どうぞ。

A：英語を勉強するのなら、本格的な英検合格に向けての勉強で一生涯使える英語を身につけるようがんばりましょう。

英検試験当日の朝まで、全力で英語と取り組んでくださいね。

— 2009 年 12 月 8 日記 —